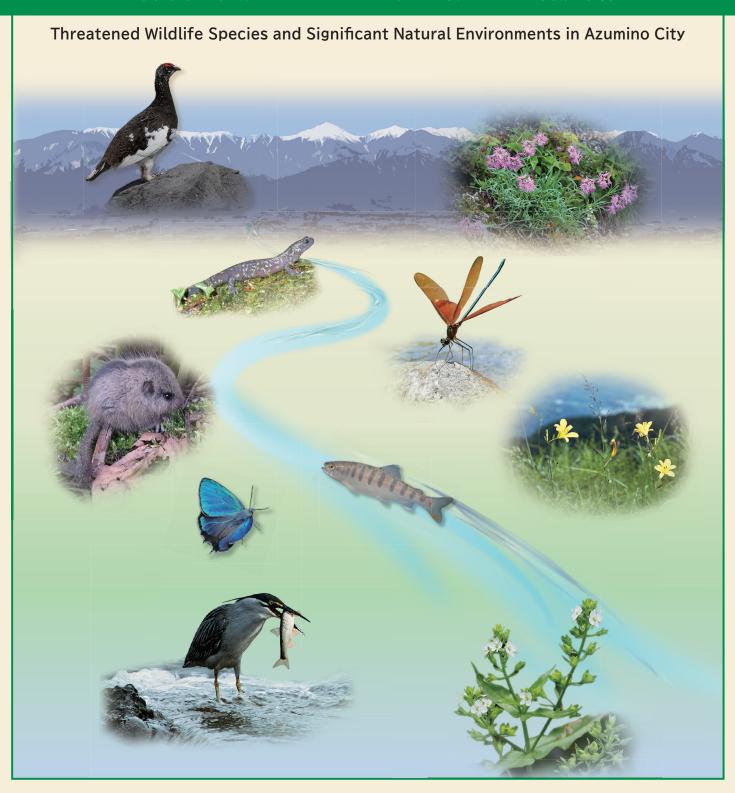
安曇野市版

レッドデータブック欧斯

AZUMINO CITY RED DATA BOOK 2024

安曇野市の絶滅のおそれのある野生生物と重要な自然環境



はじめに



安曇野市長 太田 寛

安曇野市では、2014年に市内に生息・生育する希少な野生生物や重要な自然環境を 『安曇野市版レッドデータブック2014』としてまとめ、自然環境を大切にしたまちづくり を進めていく上での基礎資料としてきました。

これまで、このレッドデータブックは、市内で行われる開発行為での環境配慮の検討や環境教育の現場など様々な場面で活用されているだけでなく、多くの市民が安曇野の大切な自然環境への理解を深める手引書としても役立っています。

しかし、ここ10年の間に、地球規模での気候変動のほか、松枯れや土地利用の変化、さらには外来生物の増加など、安曇野市の自然環境には変化が生じており、生息・生育する動植物にも影響が見られるようになってきました。

そこでこの度、2014年以降の市内における動植物の生息・生育の様子などを調べ、希少な野生生物や注意すべき生物(外来生物など)、動植物を取り巻く環境の変化について最新の動向を『安曇野市版レッドデータブック改訂版2024』としてまとめました。

本書には、希少な生物などを保全していくための考え方や環境に関わる法令等も掲載しており、安曇野市に生息・生育する多くの野生生物を育む豊かな自然環境を保全し、次世代に引き継いでいくために、2014年版とともに広く使われることを願っております。

本書の発刊にあたり、調査や執筆等にご尽力くださいました安曇野市生物多様性アドバイザーの皆さまをはじめ、ご協力くださいました皆さまに心より感謝を申し上げます。

2024年(令和6年)3月

■表 紙



- ①ライチョウ
- ②タカネナデシコ
- ③ヒダサンショウウオ
- ④ミヤマカワトンボ
- ⑤ユウスゲ
- ⑥ヤマネ
- ⑦ハヤシミドリシジミ
- 8ヤマメ
- ⑨ササゴイ
- ⑩カワヂシャ

はじめに	
1 安曇野市版レッドデータブックの改訂について	
1.1 安曇野市版レッドデータブックとは	
1.2 レッドデータブック改訂の背景と目的	
1.3 レッドデータブック改訂体制と作業内容	
2 安曇野市の自然環境の変化	
2.1 安曇野市の自然環境	
2.2 土地利用の変遷	
2.3 気候変動	
2.4 植生の変化	
3 安曇野市の絶滅のおそれのある野生生物	
3.1 レッドリスト種とは	
3.2 レッドリスト種	
1 植物	
2 哺乳類	
3 鳥類	
4 爬虫類	
5 両生類	
6 魚類	
7 昆虫類	
8 その他無脊椎動物	
4 注意すべき生物	
4.1 注意すべき生物とは	
4.2 注意すべき生物	
1 植物	
2 動物	
5 自然豊かな安曇野市を次世代に引き継ぐために	
5.1 絶滅のおそれのある野生生物の現状	
5.2 安曇野市の重要な自然環境	
5.3 自然環境を守り、回復させるための方策	
 おわりに	
資料編	
資料 1:安曇野市生物多様性アドバイザー設置要綱	
資料 2:レッドリスト及び注意すべき生物の文献	
資料 3:本書の引用・参考文献、ウェブサイト	
資料 4:環境省及び長野県のレッドリスト該当種	

資料 5:安曇野市内の天然記念物・希少野生動植物 ------214

 資料 6:協力者
 218

 和名索引(レッドリスト種)
 220

 和名索引(注意すべき生物)
 238

コラム目次

1	果樹園とアカモズ	25
2	高山蝶のミヤマモンキチョウに及ぼする	ミンキチョウの影響 ······ 32
3	安曇野市周辺が分布の境界となる種①	ヒダサンショウウオ類 138
4	安曇野市周辺が分布の境界となる種②	ツチガエル類 154
5	動植物の移入に伴って侵入してくる外系	そ生物162
6	貴重な生物多様性の宝庫の危機	176
7	市民による自然環境を守る取り組み	188
8	将軍に献上された鳥 ハイタカ	